ひと・夢・まち 町長コラム

みんなが良くしようとやっていますか？（令和3年4月号） 西郷どんの教えその28

「道を行うには差別無し」が原文で、学校生活の中に置き換えて説明すると、係の仕事を持っている人だけが、良い行いをしなさいということではなく、全ての人が良い行いを心がけなければならない。学級委員だけが学校やクラスを良くしようと思っても良くならない。と、いうことらしい。

国連が採択した持続可能な開発目標「SDGs」の達成につながる取り組みが、全国で始まっています。西郷さんが言っている「道」もこの目標のようなものではないだろうか？

では、「道」とは？ …中山町の道とは？

今年、第6次総合発展計画が策定されました。2040年を見据えた中山町の将来像を定め基本構想を掲げ、基本構に基づく取り組みの方向性を今後10年間の基本計画で定めています。

町の将来像

～郷土の誇りを 未来につなぐ

ひとが輝く健幸のまち なかやま～

町民みんなで「道」を行い、歩んでいきましょう！